

地元間伐材のパネルでSDGsをPR JA本店などの事業所に展示



JAあいち豊田は、組合員や地域住民への理解促進を目的に、豊田市森林組合が地元間伐材で制作した持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標が描かれたパネルを本店エントランスに展示しています。「食」・「農」・「暮らし」を基軸にする地域に根ざした農業協同組合として、SDGsの目標達成に向けたJAの取り組みもあわせて掲示しています。

パネルは、幅1メートル82センチ、高さ91センチの大きさで、木材に直接印刷しています。同森林組合とJAは、同じ協同組合として協同組合間の協同につながる活動と考え制作を依頼しました。

JAでは、地域貢献と食品ロス削減のため子ども食堂に農産物の無償提供をしたり、環境に配慮した米作りの栽培拡大を進めるなど、さまざまな活動でSDGsに関わっています。また、豊田市が進めるパートナーシップ事業「とよたSDGsパートナー」に登録し、活動の推進と普及啓発に取り組んでいます。

今後は、同様のパネルをいくつかのJA事業所に展示する予定です。



▲本店エントランスに展示している地元間伐材で制作したSDGsのパネル

SDGsと協同組合

協同組合は、これまでも貧困や飢餓などの問題に取り組んでおり、国連によりSDGsを達成するための重要なステークホルダーの一つとして位置づけられています。また、政府による「SDGs 実施指針」に協同組合が明記されています。このように、SDGsの達成において協同組合が果たす役割に、国内外で大きな期待が寄せられています。

取材日・場所等

日時：随時対応します。取材を希望の方は、事前に下記までご連絡ください。

場所：JAあいち豊田本店 豊田市西町4丁目5番地

お問い合わせ先 JAあいち豊田 広報課 担当:伴・米島
471-8511 豊田市西町4丁目5番地
TEL(0565)31-2361 FAX(0565)34-1369
(土・日・祝日を除く、9時～17時)

